

図書だより 第1号



令和6年5月29日

兵庫県立飾磨工業高校 全日制 図書部

新緑の候、みなさまいかがお過ごしでしょうか。新しい学年には慣れましたか？ストレスをため込まないよう、休日はしっかり休んでくださいね。リラックスタイムのお供に、一冊の本を携えてみては？きっと新しい世界が待っているはずですよ。

前期の図書委員さんによるお勧め本の紹介です。5月にたくさん新しく本が入りました。図書室に来てぜひ読んで下さい。昼休みと放課後は開館しています。

☆…図書室にある本

☆		『天国までの49日間』 櫻井千姫 おすすめしたい理由 ・いじめについて深く知れるから！ ・被害者の気持ちもわかるから！ ・ラストに驚くから！ 主人公の想い人、榊がいじめを注意するセリフがとてもカッコイイです！ 「いじめなんてなんの得にもならないことをやるくらいなら、もっとその空っぽな頭に、有益な知識を詰め込んだらどうだ？」 感動作シリーズ第1作目！絶対涙します！ 1-4 Fくん
☆		『観葉植物百科』 ブティック社編集部 この本には花の春夏秋冬の育て方や植え替えの方法や剪定の仕方などとても花に関わることがのっているので、花を育てたいと思う人はぜひ読んでみてください。 2-2 Mくん



☆		『涼宮ハルヒの憂鬱』 谷川流 「ただの人間には興味ありません。この中に宇宙人、異世界人、超能力者がいたらあたしのところに来なさい。以上」 高校入学早々ぶっ飛んだ挨拶をかましたえらい美人、涼宮ハルヒ。誰もが冗談だと思うこの言葉が大マジだったことを、主人公はのちに身をもって知ることになる。 1 - 4 Nくん
☆		『イクサガミ 天』 今村翔吾 剣の達人が京都で、あるゲームに参加させられる。集まったのは、賞金が必要なわけありの人々。札を集めながら京都から東京を目指す、札数が足りないと、関所を通過できないというルールだ。そのために札の奪い合いが始まる。チームを組む者もいれば、関所前で待ち伏せするものもいる。夜休むのもいつ襲われるかわからないので、座ったままの休憩だ。愁二郎は剣の達人だが、彼には義理の兄弟が8人いる。みな、一つの特別な技を身に着けており、誰が最も強いのかはわからない。しかし、兄弟での殺し合いを望まない彼は、戦いの場を逃げ出した経験があり、兄弟からは裏切り者とされている。優しいところがある愁二郎は今回のゲームでも、12歳の少女双葉を自分の娘のように守りながら旅を続ける。 図書部
☆		『あの日、松の廊下で』 白蔵えいた 赤穂浪士の討ち入りの裏に、何があったのか。事件の加害者である浅野内匠頭と、被害者である吉良上野介の二人とずっと一緒に仕事をしてきた梶川よそべえは、二人のことを尊敬していた。何とか浅野様が饗応役を無事に果たせるように、勅使をつつがなく御もてなし出来るようにと心砕いてきた。それなのに、事件は起こった。その日のことをいつものように日記に書こうとすると、どう書けばよいのか？彼の目からみた事件発生までが語られる。史実のようなフィクション。読み応えがあります。 図書部